

ガイドツアー&花壇づくりWS ニュースレター

Vol.04

令和3年2月24日号



日時：令和3年2月24日(水)

9:00~10:45

場所：馬見丘陵公園

ボランティア実習ハウス

参加者：18人

9:00~9:50 ガイドマニュアル説明

9:50~10:10 休憩

10:10~10:25 花壇デザイン説明

10:25~10:45 まとめ・アンケート



ワークショップ当日を振り返る

2月24日のWSでは、コロナウイルス感染症を考慮し、ボランティア実習ハウスにて行いました。参加者の方々に出来上がったガイドマニュアルと、今季施工する春花壇のデザイン案を配布し、一緒に内容の確認をしていただきました。

今回は、ガイドマニュアルの概要説明を中心とした、座学でのWSを実施しました。このマニュアルは、初心者の方にも馴染め、ベテランの方にも初心に戻って見直していただけるような内容を目指し、作成させていただきました。是非皆さん、ご自身でガイドをされる際に役立てていただけると幸いです。



左：花みどりガイドマニュアル

右：春花壇のデザイン案

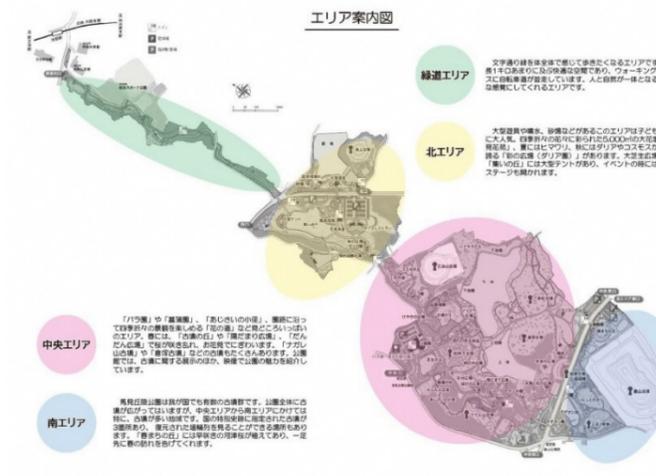


花みどりガイドマニュアル

ガイドマニュアルの構成は右図のようになっています。1.はじめに、そもそもガイドとはどういったことをするのか、ガイドの役割と活動の意義をまとめました。2.ガイドツアーの事前準備は何をすればよいのか、話す内容はどうか、話し方をどう考えればよいのかを一緒に考えられるようにヒントを交えたものを載せています。3.ガイドツアー当日にやるべきこと(説明や対応の仕方)、4.ガイドツアー終了後の反省などを踏まえ、一通りの準備ができる仕様となっています。ガイドの準備が整うと、次に必要なものは5.ガイドルートです。当日案内するルートをオリジナルで考えていただけるよう、今回はガイドルートの例と案内の例を載せていますので、ルートを考える際にご参考ください。

花みどりガイドマニュアル 目次

1. はじめに	4
1.1 花みどりガイドマニュアルの作成と目的	4
1.2 ガイドとは何?~ガイドの役割とガイド活動の意義~	4
2. ガイドツアー事前準備	6
2.1 研鑽の積み方ヒント	6
2.1.1 ネット集めのヒント	6
2.1.2 知識習得のヒント	8
2.1.3 自主練習のヒント	10
2.2 お客様の受け入れ準備	11
3. ガイドツアー当日	13
3.1 ガイドツアー開始前	13
3.2 ガイドツアー中の対応	16
3.2.1 説明の仕方	16
3.2.2 注意事項	18
3.3 ガイドツアー終了時の対応	19
3.3.1 ガイド終了時のあいさつと確認	19
4. ガイドツアー終了後	21
4.1 反省	21
4.2 自他をねぎらう	21
5. ガイドルート	22
5.1 春ルートと秋ルートの設定	22
5.2 ガイドルートに沿った案内例	23
6. 資料集	45
6.1 奈良県馬見丘陵公園 歴史・名称由来	45
6.2 公園の利用案内、公園のエリアとそのエリアの見どころ情報	46
6.2.1 公園利用案内	46
6.2.2 公園のエリアとそのエリアの見どころ情報	47
6.3 季節の花情報とイベント早見表	52
6.4 ガイドツアー用 花木位置図(春)	53
6.4 ガイドツアー用 花木位置図(秋)	54
6.5 ガイドツアー用 写真	55
6.6 フォトスポット分布図(春)	56
6.6 フォトスポット分布図(秋)	57
6.7 花サポーターについて	58
6.8 参考文献一覧	59



ガイドルートの案内例のあとに、エリア案内図を載せています。ガイドの途中などでお客様からエリアの質問などがあるかもしれません。

公園全体のエリア構成も頭に入れておくと、急な質問などにもスムーズに対応できますので、お役立て下さい。



花みどりガイドマニュアル 資料集

6.資料集では、公園の歴史や利用案内についてや、エリアの見どころ情報などを、文章と図を用いてまとめています。6.3.季節の花情報とイベント早見表では、年間を通して開催されるイベントがどの時期に行われているかを記した表と、その時期の花の情報を載せています。

6.4.ガイドツアー用花木位置図では、公園内にある草花や花木の位置を記しています。こちらはイベント時期に合わせた春バージョンと秋バージョンを作成しました。ガイド時に説明したい草花や樹木をご自身で選んでいただき、オリジナルのルートを作成させましょう。どこを見どころにするかはガイドご自身です。図に載っていない情報も沢山ございますので、出歩いてみて探してみてください。新たな情報をご自身で発掘した時の喜びはひとしおでしょう。是非楽しみながらガイドルートを考えてみてください。

6.6.フォトスポット分布図では撮影スポット、いわゆる「映え」スポットを例で紹介しています。特に、季節に応じて変わり映える場所などをご紹介していただくことで、お客様がリピーターとして再度訪れていただけることでしょうか。資料はガイドをする際の一つの武器になりますので、皆さん自身で作ってみてください。

園内ガイドの更なる飛躍、ご活躍を心よりお祈り申し上げます。

時期	イベント
4月	チューリップフェア (4月1週～2週目)
5月	花苗まつり (6月1週)
6月	ひまわりウィーク (7月4週～8月1週目)
7月	
8月	
9月	
10月	フラワーフェスタ (10月2週～3週目)
11月	
12月	クリスマスウィーク (12月3週～4週目)



【チューリップ】
緑意が広がる「緑の丘」から、車庫裏まで約1kmの「カリンの丘」にかけて公園内全域の花壇で、50万本以上のチューリップが咲き誇ります。開花は4月上旬で、ムスカリやパンジー、ネモフィラなども咲き誇りますので3月下旬から5月上旬まで、春花園を楽しめます。チューリップの花壇は、4月上旬～中旬に「馬見チューリップフェア」(9日間)を開催しています。



【花菖蒲】
5月下旬から咲き始め、6月いっぱいまで楽しめるのが特徴です。開花期を迎える6月中旬には、紫、青、白、ピンク、黄など様々な色の花を咲かせます。開花となる6月上旬～中旬には、「馬見花菖蒲まつり」(2日間)を開催しています。



【ヒマワリ】
緑意の「緑の丘」北エリアの「馬の丘」の「馬の丘」の中、中央エリアの「花の丘」南エリアの「花の丘」に、約15万本のヒマワリが咲き誇ります。開花は5月下旬から6月上旬頃で、見頃は6月上旬頃で、開花に合わせて、「馬見ひまわりウィーク」(11日間)を開催しています。

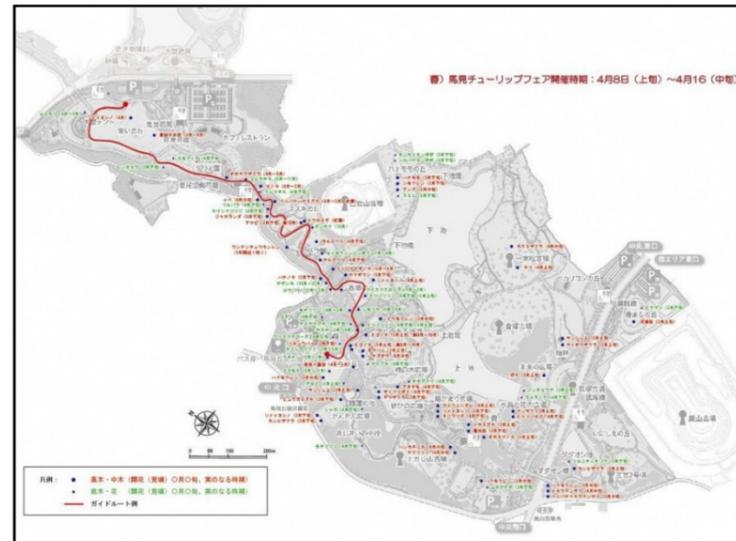


【コスモス】
「馬見フラワーフェスタ」を開催する10月上旬～中旬には、園内各所で約10万株のコスモスが咲き誇ります。主に、草丈の低い(50cm)品種「ソラダ」が植えられています。



【ダリア】
秋になると、約120品種1,000株のダリアが一斉に咲き誇ります。花の大きさが30～40cmにもなる「エモリーボール」をはじめ、子供園内で咲き出した「赤」など、さまざまな品種を揃えています。ダリアのあるお庭は、草丈が4～5mもの高さになる「馬見ダリア」も植えられています。馬見ダリアの開花は、11月中旬～12月上旬です。ダリア園の開花は、10月上旬～11月上旬にかけてで、10月上旬～中旬には「馬見フラワーフェスタ」を開催しています。

図：季節の花情報とイベント早見表



図：ガイドツアー用花木位置図



図：フォトスポット分布図



春花壇のデザイン

春花壇のコンセプトは「春の遊び場」です。馬見丘陵公園で遊んでいる子どもたちからイメージを膨らませ、このようなテーマを考えさせていただきました。「春」を子どもに見立てて花壇で色々な遊びをしている様子をイメージしました。

【ボーダー花壇】

ボーダー花壇は走ったり、跳んだり、寝転んで遊んでいる様子から、花苗の高低差と平面で表現しました。ピンク・黄色・水色などのパステルカラーを中心に、春らしい色の組み合わせで構成しています。

【コンテナ花壇】

「春」がジャンプをしているイメージで、全体は春らしいピンクを中心にまとめ、アクセントとしてパープルを入れています。

【ハンギングバスケット】

ハンギングの数が7基×5セットあること、春は花苗の色が豊富に選べること、この2点をふまえて、今回は七色(虹色)で構成しました。子どもたちが草や花、木の葉や小石などを集めている様子を表現しています。

【立体花壇】

立体花壇の上部はボールで遊んでいる様子を、下部はケンケンパをしている様子をイメージしたもので、上部はボールに見立て、下部はスポットでランダムに高低差のある配置にしました。

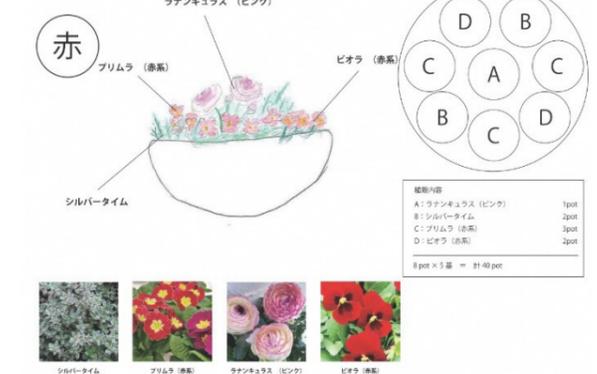
次回のWSはボーダー花壇づくりです。デザイン案をもとに、皆さんで良い花壇を創り上げましょう！



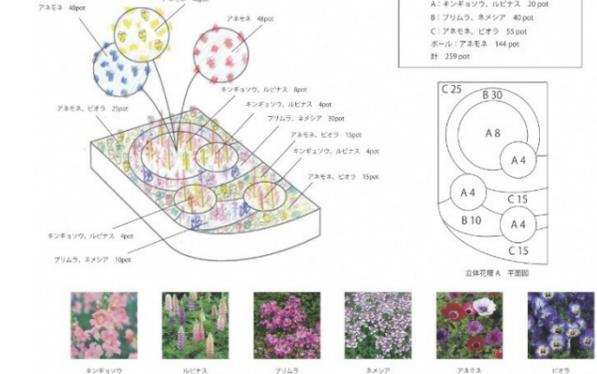
【ボーダー花壇 コンテナ案】



【ハンギングバスケット】



【立体花壇 A デザイン案】



図：春花壇デザイン案